

Ⅱ 下水道を広げる大分市の計画

よごれた水はどれくらいきれいにされているか



よごれた水がそのまま川や海へ流れると
川や海の問題

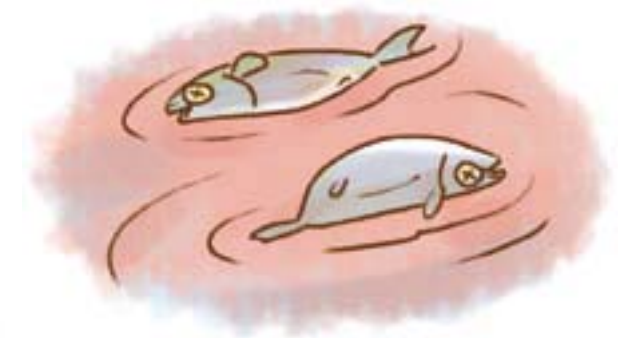
遊べない川



魚のすみにくい川



あかしお
赤潮で死んだ魚



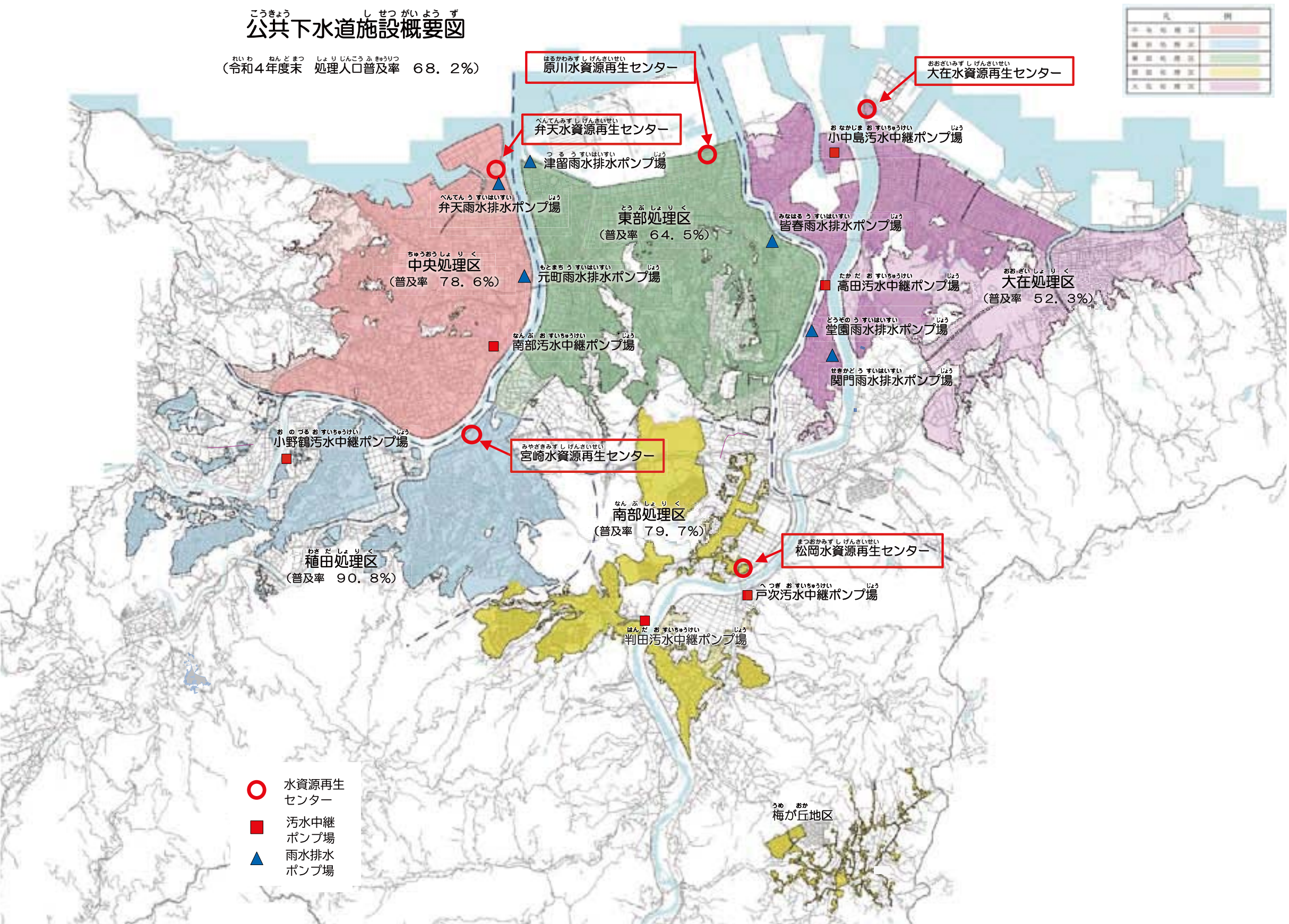
大雨がふったあとの道路の問題



全部きれいに
できれば
いいのになあ



よごれた水はどこできれいにされているか



広がる下水道



上下水道局の人の話

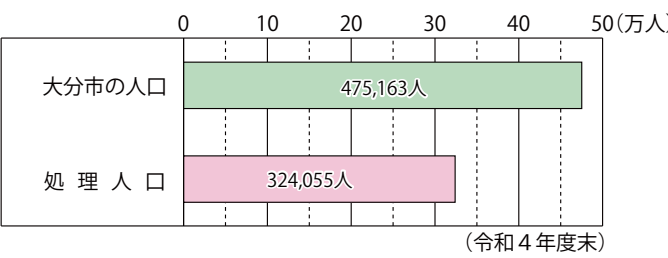
水資源再生センターは、よごれた水をきれいにするととても大切なところです。
大分市は、よごれた水を水資源再生センターまで運ぶため、昭和41年に明野地区から下水道をとおす工事をはじめ、その後、敷戸、西大分、植田、中央から、東部、大在、南部とその範囲を広げてきました。今ではよごれた水の約68%を処理できるようになりましたがじゅうぶんとはいえません。わたしたちは、大分市に住む多くの人々が下水道を利用できるようにと、工事を進めているので

下水道管を入れるためのトンネル工事

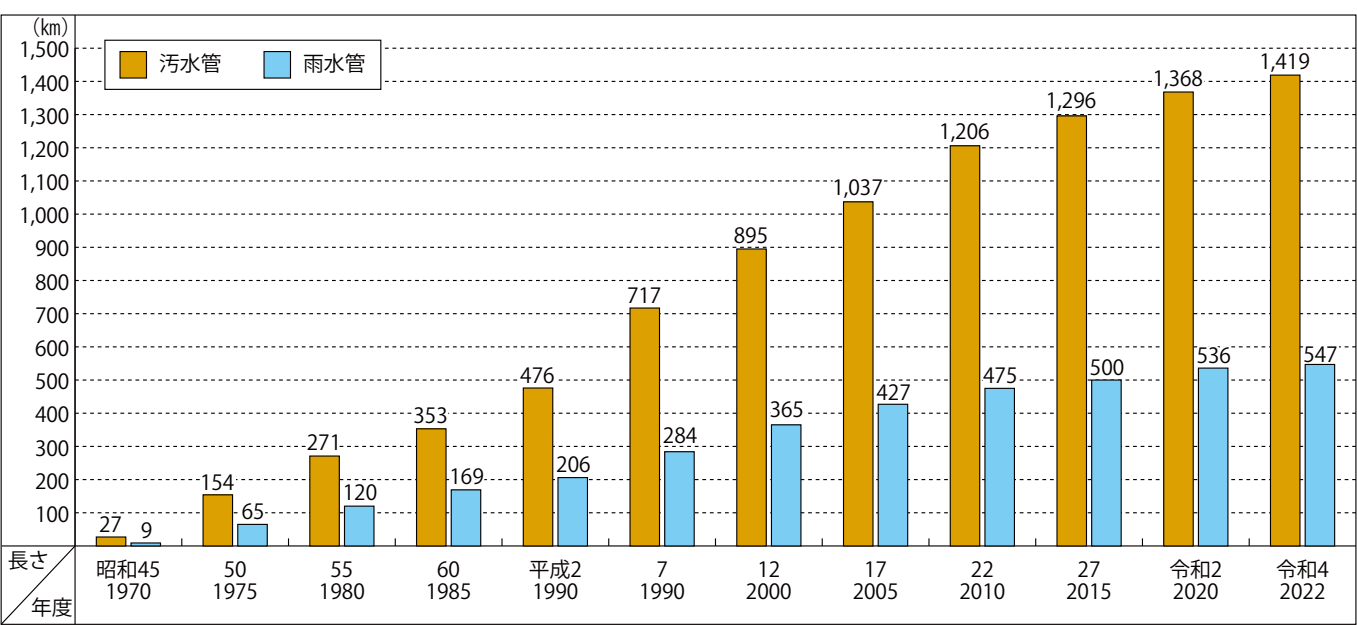


す。
下水道の工事は、とてもお金がかかります。令和4年度は1年間に約86億円を使いました。そのほかにも機械の運転や修理の費用、働く人の給料などに約33億円かかりました。
これからも、みなさんの協力をえて、将来、市民のみなさんが、きれいな環境で衛生的に生活できるように、下水道を広げていきます。

大分市の人口と処理人口



下水道管の長さの変化（大分市）



大分市の下水道の歩み

年	大正12年	昭和40年	41年	44年	46年	47年	48年	50年	52年	54年	60年	63年	平成2年	4年	11年	12年	17年	19年	22年	24年	令和1年	5年	
	1923	1965	1966	1969	1971	1972	1973	1975	1977	1979	1985	1988	1990	1992	1999	2000	2005	2007	2010	2012	2019	2023	
できごと	・最初の下水道ができる ・大分市公共下水道のはじまり ・明野地区の下水道工事がはじまる ・下水道をつくる基本計画をたてる ・原川終末処理場ができ、明野地区から下水の処理をする ・敷戸地区の下水道工事がはじまり、敷戸終末処理場ができる ・西大分地区・植田地区の下水道工事がはじまる ・宮崎終末処理場ができる ・小野鶴汚水中継ポンプ場ができる ・弁天終末処理場ができる ・弁天雨水排水ポンプ場ができる ・アメニティ下水道工事がはじまる ・アメニティ下水道工事がおわり、府内城のお堀へ送水をはじめる ・大在終末処理場ができる ・小中島汚水中継ポンプ場ができる ・松岡終末処理場ができる ・判田汚水中継ポンプ場ができる ・津留雨水排水ポンプ場ができる ・南部汚水中継ポンプ場ができる ・堂園雨水排水ポンプ場ができる ・関門雨水排水ポンプ場ができる ・元町雨水排水ポンプ場ができる ・高田汚水中継ポンプ場ができる ・戸次汚水中継ポンプ場ができる ・終末処理場の名称が水資源再生センターへとかわる ・皆春雨水排水ポンプ場ができる ・公共下水道がはじまって50年になる ・片島雨水排水ポンプ場ができる																						
	トイレにたまった尿は、おけにくみとしてすてたり、畑の肥料に使ったりしていた。 																						

(施行日:平成26年4月1日)					
区分	料金（1月につき）消費税抜き				
	基本料金		超過料金（1立方メートルにつき）		
用途	排水量	金額	排水量	金額	
	一般汚水	10立方メートルまで	1,008円	10立方メートルを超え 30立方メートルまで	153円
30立方メートルを超え 50立方メートルまで				177円	
50立方メートルを超え 100立方メートルまで				199円	
100立方メートルを超え 500立方メートルまで				221円	
500立方メートルを超え 1,000立方メートルまで				246円	
1,000立方メートルを超える部分				270円	
公衆浴場汚水および温泉水汚水				1立方メートルにつき	

下水道を守る



中央かんり室
みず し げん さい せい
水資源再生センターには
たくさんの機械があります。ポンプや空気を送る機
械を動かしているのがこの
中央かんり室です。
どこかこしょうしたりす
るとモニターですぐに分か
るようになっています。

すい じつ けん さ 水質検査

下水をきれいにして、川や海に流すま
では、何回も水の検査をします。処理
場に流れついた水、エアレーションタン
クの中の水、処理が終わって流れ出る水
と、くりかえし検査をしながら水がきれ
いになったかどうかをたしかめます。

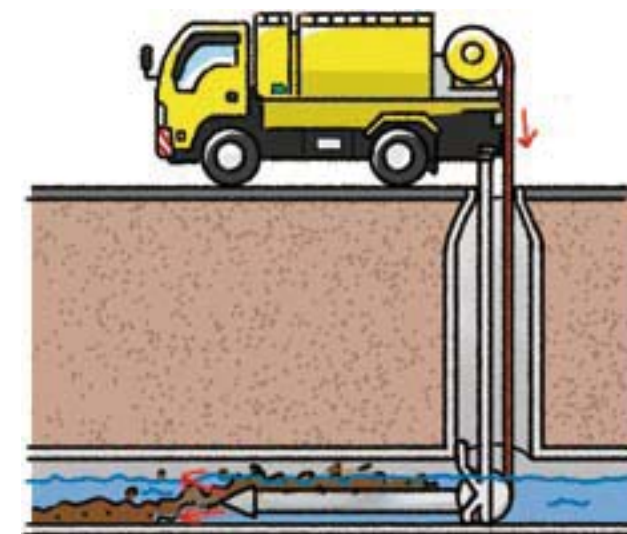


かんてんけん
下水道管点検用カメラ
下水道管は道路の下にう
められているので、車の重
みやしん動でひびわれた
り、つなぎ目がずれたりす
ることがあります。点検用
カメラは、小さなきずまで
見つけます。

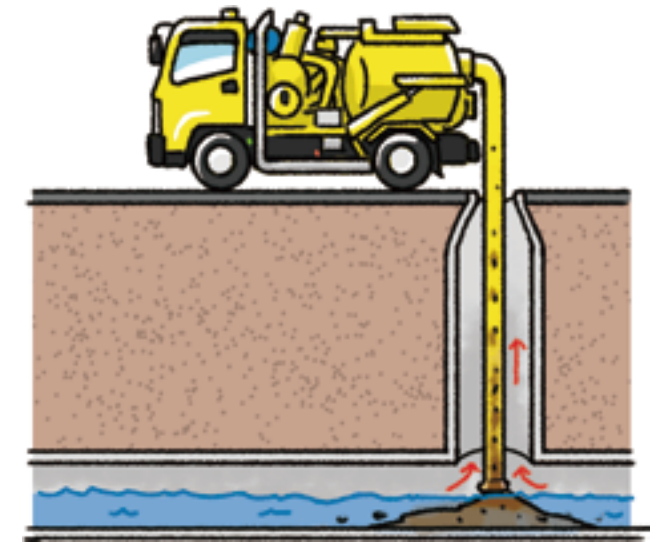
下水道管のそうじ

小さな管

こう あつ せん じょう しゃ 高圧洗浄車



バキューム車



大きな管

下水道管の修理



下水道管のそうじ

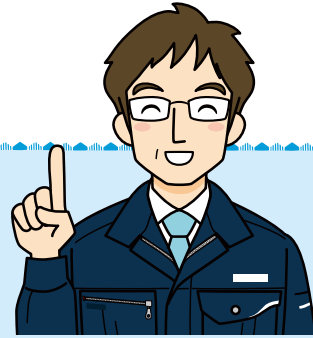


作業する方たちは
たいへんだなあ



下水道を使うときの注意

上下水道局の人の話



下水道は、自然を守り、みなさんのくらしよい環境をつくるために大切なはたらきをしています。よごれた水をそのまま流すと川や海がよごれ、そこに住んでいる動物や植物に大きな被害をおよぼします。また、下水道はみなさんが楽しく気持ちよく生活できる環境をつくることにも役立っています。わたしたちは研究をかさね、よごれた水をきれいな水に変えて川や海にもどすようがんばっています。

しかし、下水道は何でも流してよいというものではありません。
水資源再生センターに運ばれてくるよごれた水の中には、いろいろなものが入っていて困ることがよくあります。髪の毛や洗ざい、油などが多いのですが、ときどき紙おむつが入っていることがあります。それを取りのぞく仕事も大変ですが、パイプにきずをつけたり、つまらせたりするので、流さないよう気をつけてほしいと思います。

下水道は、みんなが使うものです。一人ひとりが大切に使ってください。



食べものの残りカスや、はしなどを流すと、下水道管をつまらせるものになります。

また、油などを流すと管のカベについてとれなくなります。



ラード（油）が付着した下水道管



紙おむつを流すと、つまったり、とりのぞくときに管にきずがついたりします。



落ち葉や木の枝・空き缶などは管をつまらせます。



トイレットペーパーいがいの紙は水にとけないので、管がつまります。



アルコールやガソリンなどを流すと、とても危険です。



一人ひとりが大切に
使わないと…

